

◆ATカードを使ってこれまでの話し合いをふりかえりました！

◆AT（A：Awareness（気づき） T：Try（やれること））を使ってこれまでのワークショップを振り返りました！

●Awareness ～ これまでをふりかえって気づき・発見は？

●資料館の有効利用と東海道とを結びつけた点は評価。常時のトイレ使用可能で、東海道利用者の増加を図ることはよい。●皆さんの話しをお聞きしていると、ワークショップの目的を踏まえて真剣に考えてご発言は感心している。●管理面の指摘が多かった。●本日、話し合いの中で「それをすると△△が面倒になる」という発想ではなく「△△が必要」、「それには、どうしていくか？」という発想をしてもらいたいという話があった。まず、「何が必要なのか？」を第一義的に考えていく事が重要だと思った。いろいろな人の意見の出し合いは、自分が考えてもいない事が出て、新たな発見となった。●良いモノが、たくさん眠っている●イメージ案のみで議論のまとまりがない。初めに仕様のなものがあるべきだった。（2Fの活用も含め）本センターの利用方法によってデザインも変わる心配がある。●何かをはじめようとするといろいろ困難にぶつかり、スムーズにいかないものだなあって思います。大変です。

◆Try ～ わたしたちが（仮称）地域交流センターでできることは？

◆私はすでに車運転に当たって、一号線40km、東海道30kmを守り、東海道（歩いて）利用者の増加に寄与したい。◆町民の皆さんとより良い朝日町にしていきたい、成果を出したい。◆管理面でお手伝いできることがあれば参加。◆町の社会資源となりえる団体、ボランティア等との連携をしていきたい。いろいろな人たちとの話し合える場を持っていきたい。地域交流センターに、何かしら手伝っていきたい。（具体的にはまだ、わかりませんが…。）◆（来年度→これから）街を見渡して歩くこと。◆今後具体的にされてきたら、再度デザインなど検証したい。（製作前に）完成した後は、本センターを維持、活性化させるために協力したい。

◆道路・ポケットパーク検討ワークショップについて！

～（仮称）地域交流センターのワークショップの後、新たなワークショップが始まります！

◆（仮称）地域交流センターのワークショップの後、新たなワークショップが始まります！開催予定は以下の通りです。なお、ワークショップのメンバーは引き続き現在の方々に担っていただきます。

回数	開催時期	テーマ（案）
第1回	平成30年9月 場所：町資料館 時間：2時間程度	現地を見た報告と道路の修景（舗装）やサイン・案内板について考えよう！
第2回	平成30年10月 場所：町資料館 時間：2時間程度	ポケットパークのイメージを考えよう！（その1：近鉄伊勢朝日駅周辺）
第3回	平成30年11月 場所：町資料館 時間：2時間程度	ポケットパークのイメージを考えよう！（その2：JR朝日駅周辺）
第4回	平成30年12月 場所：町資料館 時間：2時間程度	ポケットパークのイメージを共有しよう！（プラン案の提示）

※教育文化施設、中央公民館、役場エントランス、さわやか村、体育館、資料館に掲示している「まちなみ通信 第5号（詳細版）」も合わせてご覧ください。なお、朝日町ホームページにも掲載しています。